

令和6年度 第3回技術研修会のご案内

日 時	令和6年11月7日(木) 13:30~16:30
会 場	アバンセホール(佐賀県立生涯学習センター) (佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011)
主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
後 援	佐賀県、(一社)佐賀県建設業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタント協会
研修項目	(1) 13:40~15:00 「地理情報システム(Geographic Information System:GIS)を用いた 解析事例の紹介 - 都市計画分野の視点から -」 佐賀大学工学部理工学科(都市工学部門) 准教授 猪八重 拓郎 氏 地理情報システム(Geographic Information System:GIS)は、現在様々な分野で活用されている技術ですが、この技術を十分に活用できる技術者は未だ少ないのが現状です。本講演では、地理情報システムとは何か、どのようなことに活用できるのかを紹介するとともに、特に都市計画分野においてどのような解析が可能なのかを研究事例(人口分析、土地利用分析、ネットワーク解析など)とともに紹介します。 (2) 15:10~16:30 「簡易なIoT水位計を活用したクリーク管理高度化への挑戦」 佐賀大学工学部理工学科(都市工学部門) 講師 三島 悠一郎 氏 我が国では電子部品の入手性が高まり、IoT技術の普及により、誰でも手軽に機器を自作できる環境があります。また、導入コストも安価なため、これまでは難しかった多点の環境実測にも繋がるのが期待されます。講師も簡易水位計を構築、現在では通信機能も持つIoT版の水位計を運用しており、国内外の水環境調査で活用しています。本講演では、IoT水位計の仕組み、導入と運用に関する話題を皮切りとして、水位計を活用したクリークの維持管理や防災機能の強化に向けた管理の高度化の試みについて紹介します。
対象者	地方公共団体等職員、建設事業関係者(県内優先)、一般の方(大学生以上)
定 員	300名
参加料	無 料
申込方法	当機構のホームページ(https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html)よりお申し込みください。1社につき3名まで受け付けます。 <u>『研修情報』→『技術研修会』→『令和6年度第3回技術研修会申込』をクリック!</u>
申込期間	令和6年10月9日(水)14:00~令和6年10月25日(金)17:00 (定員になり次第締め切り。定員に満たない場合は次の期間に追加募集を実施。) 令和6年10月28日(月)14:00~令和6年11月1日(金)17:00 予定
問合せ先	(公財)佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 TEL 0952-97-5596
その他	(1)車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。 (2)座席は全席指定席となります。

※本研修会は、

(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS(プログラム番号926603 形態コード101-2 3ユニット

※形態コード101-2は年間取得6ユニットの上限があります)の認定プログラムに承認されています。

(一社)建設コンサルタント協会CPDの認定プログラムに申請しています。